2026 年 11 月 4 日

FPT情報通信（FPT）

New-S Wealth Management

《企業紹介》

同社はベトナムの最大の ICT（情報通信技術）企業である。1988 年に創業し、金融機関や行政サービス等の大規模情報システムの開発受託により 1996 年にベトナム国内最大の ICT 企業となった。国内での事業基盤を固めながら技術力の向上に努め、今では世界 30 ヶ国以上に拠点を展開するグローバル企業となり、フォーチュン 500 にランクされる世界的大企業のうち 100 社以上を顧客にするなど、国際競争力のある技術力とサービス品質を、ベトナムの人件費水準で提供できるという強みを発揮して世界の ICT ビジネスのサプライチェーンでの存在感を高めている。また、同社は年間 20%の利益成長を目標に、事業領域拡大にも熱心である。2024 年 4 月に米国の半導体大手エヌビディアと覚書を交わし、エヌビディアのサービスデリバリーパートナーになることなどを取り決めている。

《2026 年 7－9 月期業績》

2026 年 7－9 月期の売上高は前年同期比 20.1%減の 13.7 兆 VND（ベトナムドン）となった。減収の要因は、通信及びデジタルコンテンツを担当する子会社 FPT 通信が、筆頭株主の異動（ベトナム総投資公社からベトナム政府公安省へ）によって連結子会社から持分法適用子会社になったため、通信及びデジタルコンテンツ事業の売上高が連結売上高に計上されなくなったことに求められる。グローバル IT サービスの売上高は同 8.2%増の 9.6 兆 VND と伸び悩んだ。アジア大洋州の減収が続いたうえ、日本の売上高が同 8.2%増の 4.2 兆 VND と、増収率が 1 ケタ台に沈んだことが響いた。一方、IT サービス・システムインテグレーションの売上高は、政府関係機関や国内企業の IT 投資活発化を受け、同 43.0%増の 2.7 兆 VND に拡大した。

図表1　四半期業績の推移（単位　十億VND）

	2025年7-9月期		2025年10-12月期		2026年1-3月期		2026年4-6月期		2026年7-9月期	
		前年同期比（%）		前年同期比（%）		前年同期比（%）		前年同期比（%）		前年同期比（%）
売上高	17,204.5	8.2	20,225.4	14.9	12,480.0	-22.3	13,788.5	-17.1	13,754.2	-20.1
通信	4,708.3	8.1	4,963.7	8.2	-	-	-	-	-	-
ﾃﾞｼﾞﾀﾙｺﾝﾃﾝﾂ	221.4	9.9	256.1	14.0	-	-	-	-	-	-
ｸﾞﾛｰﾊﾞﾙITｻｰﾋﾞｽ	8,904.7	10.0	9,808.2	18.4	9,034.2	10.4	9,867.7	16.3	9,636.0	8.2
日本	3,944.0	23.1	4,188.0	22.9	4,176.0	18.8	4,751.0	24.8	4,270.0	8.3
米国	2,062.0	6.1	2,076.0	-0.6	2,078.0	3.8	2,181.0	7.8	2,226.0	8.0
EU	970.0	40.6	1,065.0	51.7	994.0	44.5	1,186.0	36.3	1,242.0	28.0
ｱｼﾞｱ大洋州	1,928.0	-14.5	2,479.0	18.8	1,787.0	-9.8	1,749.0	-2.0	1,898.0	-1.6
ITｻｰﾋﾞｽ・ｼｽﾃﾑｲﾝﾃｸﾞﾚｰｼｮﾝ	1,917.0	6.9	3,716.9	29.9	1,807.4	14.2	2,428.7	29.5	2,740.6	43.0
投資・教育・その他	1,740.6	-3.7	1,908.6	-5.6	1,828.2	-3.8	1,649.1	-7.1	1,631.4	-6.3
連結控除額	-287.5	-	-428.1	-	-189.8	-	-157.0	-	-253.9	-
税前利益	3,374.7	16.0	3,503.2	18.4	2,803.8	-7.3	2,910.4	-7.3	3,055.9	-9.4
通信	1,074.1	26.3	1,076.6	23.3	-	-	-	-	-	-
ﾃﾞｼﾞﾀﾙｺﾝﾃﾝﾂ	57.5	1.2	59.7	23.6	-	-	-	-	-	-
ｸﾞﾛｰﾊﾞﾙITｻｰﾋﾞｽ	1,392.9	5.5	1,393.4	20.6	1,467.5	5.5	1,537.5	19.3	1,504.6	8.0
ITｻｰﾋﾞｽ・ｼｽﾃﾑｲﾝﾃｸﾞﾚｰｼｮﾝ	106.5	167.9	155.9	-40.8	98.2	305.1	209.6	62.1	234.3	120.0
投資・教育・その他	743.8	13.5	4,393.9	9.4	3,025.2	100.4	2,273.3	45.9	1,330.0	78.8
連結控除額	-0.1	-	-3,581.1	-	-1,787.0	-	-1,110.0	-	-13.1	-
純利益	2,434.8	16.6	2,509.5	19.8	2,487.4	14.4	2,567.6	13.7	2,723.1	11.8

出所　各種資料をもとに当社作成

ニュース証券株式会社【関東財務局長（金商）第138号】
加入協会　日本証券業協会　一般社団法人資産運用業協会　　有効期限作成日より 180 日　　News20261104
主な事業　金融商品取引業

本資料は情報提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。本資料は信頼できる情報源から作成したものですが、その正確性を保証するものではありません。統計数値は過去の実績であり将来の成果を保証するものではありません。外国株式は、価格変動リスク、為替変動リスク、カントリーリスク、会計基準変更リスク、流動性リスク、取引相手先リスク（カウンターパーティーリスク）、機会損失、その他リスクがあります。ご投資をする際には、上記価格変動及び為替変動により投資元本を下回るおそれがありますので、約款・投資ガイド及び契約締結前交付書面をよくお読みいただき、商品特性やリスク及びお取引ルール等を十分ご理解の上、投資家ご本人様の判断にて行ってください。

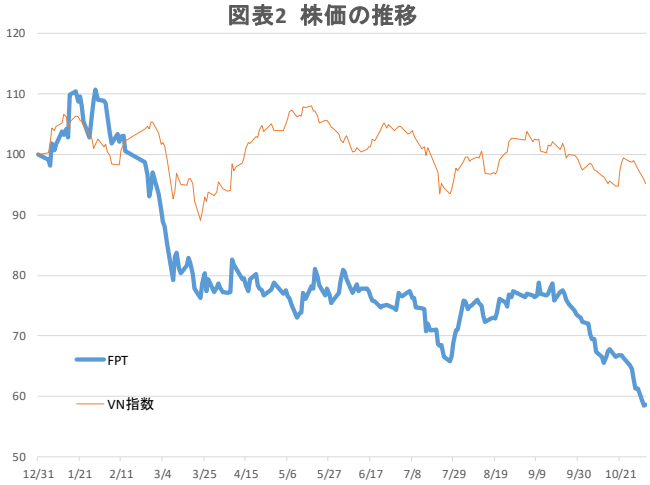
FPT情報通信（FPT）

税前利益は同 9.4%減の 3.0 兆 VND に減少したが、この減益も連結方法の変更によって通信及びデジタルコンテンツの税前利益の計上がなくなったことが影響した。グローバル IT サービスの税前利益は同 8.0%増の 1.5 兆 VND となったほか、大幅な増収によって IT サービス・システムインテグレーションの税前利益は同 120.0%増の 2,343 億 VND と大きく伸びている。また、通信及びデジタルコンテンツの持分法投資利益が加算されたため、投資・教育・その他の税前利益は同 78.8%増の 1.3 兆 VND となった。連結子会社の異動による税負担軽減や少数株主持分控除額の大幅な減少により純利益は一転して同 11.8%増の 2.7 兆 VND となった。

《株価の動向》

同社の株価と VN 指数を 2025 年末の終値を 100 としてそれぞれを指数化したものが図表 2 である。純利益の 2 桁成長が続いているが、同社の株価は下落基調が続き、VN 指数に対するアンダーパフォームも続いている。11 月 3 日終値時点で、VN 指数は 2025 年末比 5%の下落となっているのに対し、同社の株価は 41%の下落となっている。11 月 3 日の終値 50,400VND で計算した同社の時価総額は 95.0 兆 VND で、これは 2025 年 12 月期実績の純利益 9.3 兆 VND に対して 10 倍の水準となっている。

図表2 株価の推移



同社の 2026 年 12 月期計画の売上高は前期比 16.6%減の 58.5 兆 VND、税前利益は同 10.8%減の 11.6 兆 VND となっている。2026 年 1－9 月累計実績の進捗率は売上高が 68%、税前利益が 76%となっており、売上高の進捗率がやや低い。決算発表前後から株価パフォーマンスが一段と悪化していることから、進捗率が株価パフォーマンスに影響した可能性がある。また、2026 年 7－9 月期のグローバル IT サービスの受注高が同 3.6%の 9.7 兆 VND に減速したことも、AI のもたらす IT 産業へのマイナス影響を想起させ、株価パフォーマンスのマイナス材料となった可能性がある。ただし、同社は AI のもたらす変化に積極的に対応しているうえ、4－6 月期の受注高は同 45.5%増の 12.5 兆 VND だった反動で 7－9 月期のグローバル IT サービスの受注高の伸びが減速した可能性がある点には注意が必要だろう。

ニュース証券株式会社【関東財務局長（金商）第138号】
加入協会　日本証券業協会　一般社団法人資産運用業協会
主な事業　金融商品取引業
有効期限作成日より 180 日
News20261104

本資料は情報提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。本資料は信頼できる情報源から作成したものですが、その正確性を保証するものではありません。統計数値は過去の実績であり将来の成果を保証するものではありません。外国株式は、価格変動リスク、為替変動リスク、カントリーリスク、会計基準変更リスク、流動性リスク、取引相手先リスク（カウンターパーティーリスク）、機会損失、その他リスクがあります。ご投資をする際には、上記価格変動及び為替変動により投資元本を下回るおそれがありますので、約款・投資ガイド及び契約締結前交付書面をよくお読みいただき、商品特性やリスク及びお取引ルール等を十分ご理解の上、投資家ご本人様の判断にて行ってください。